

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年2月22日

事業所名 あお

保護者等数（児童数） 23 回収数 18 割合 78 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境 ・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17			1	・解放感で気持ちがい	・活動スペースは(規定以上の)十分な広さを確保して建築しています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	1		2	・もう少し欲しい気もする。	・毎月勤務体制表を作成して適切な配置となっている。 ・指定基準に則した配置を遵守します。 ・職員全員が前職に発達支援に携わっており、専門的知識や実践が豊富です。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	14			4	・バリアフリーや危機管理性の面で安全を感じる	・視覚刺激を少なくした空間の中で安心して集中して過ごせるようにしています。 ・構造化に関しては、幼稚園を目指している子どもや、すでに幼稚園・保育所に入園している子どもが多く利用しているため、必要最低限の構造化にとどめています。 ・建築の時点から1階はバリアフリー化されており、安全に移動できるようになっています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	18				・子どもたちが使う玩具の消毒はされているのでしょうか？以前おもちゃを口に入れてしまうお子さんが使った後のおもちゃをそのまま片付けているところを子どもと同伴時何度も見ました。→他のお子さんも「ウエー」と言いながらべたべたするのを触ってしまったり、「ぬれている」と言っているのを見ました。(スタッフの方が何も気にせず片付けていたのも気になりました。) ・消毒感染症がしっかりできています。	・毎日丁寧な清掃を行っている。また、子ども達が集中できるように視覚刺激の少ないシンプルな環境にしています。 ・子どもの使用した玩具は毎回消毒しています。(子どもが口に入れた玩具を全て把握し、その都度常に消毒して回すことは大変難しいです。また、物を口に入れて確かめる発達段階のお子様も多くいらっしゃいます。発達に必要な行為を制することはできかねますのでご理解ください。) ・感染症対策も、これまで同様できる限りの対策を講じてお子様の健康を守って参ります。
	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	18					・今後も、定期的なモニタリングや評価見直しを行いながら、児童発達支援計画を作成します。

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18					・今後も、具体的な内容を記載し、保護者様や支援者が共通支援できるように努めます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18					・今後も、お子様がスモールステップで目標を達成できるよう、支援していきます。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15			4		・職員間で話し合い、プログラムを決めています。 ・繰り返しが必要な療育活動もあるが、日々利用する子が変わるので、その日の利用児様によって細かな内容を定める事もある。基本的な内容は年間計画に則って行います。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9		2	7	・公園とかでの交流でしょうか ・交流する機会があれば活動させて欲しい。	・こども園、保育園、幼稚園などと併用している利用児さんが多いので、活動経験がある。 ・交流できる園はないが、公園などの外出時、近所の子と出会い、ふれ合う事もある。
10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17		1			・皆様にご理解していただけるよう、丁寧な説明を行っていきます。	
11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	16				2	・皆様にご理解していただけるよう、丁寧な説明を行っていきます。	
12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	7	3		8	・個別のアドバイス等はとても助かっています。ただ送迎をする親や主に子どもの世話をするだけでなく「家族」向けのプログラムやセミナー等を半年に一度程度やっていたけるとても助かります。母親のみいろいろな媒体で情報を常に入手していても家族には主観でしか伝わらないしうまく受け取ってもらえないので、一人で頑張っている人多いと思います。 ・ペアレントトレーニングやメンターなどの支援があっても良いと思う。	・ペアレントトレーニング等は未実施だが、療育相談の時間を設けており、保護者様から要望があれば、お子様へのより良い対応の仕方や、環境設定、生活リズムの改善など、助言や提案を行っていきます。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	18				<ul style="list-style-type: none"> ・相談に手厚くて安心している。 ・連絡帳でやり取りがあるのでよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や送り迎え時に健康や発達の状況についてやり取りする時間を設けていきます。日時の調整をすれば、面談もできますので、お声掛けください。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	1			<ul style="list-style-type: none"> ・寄り添った支援をしてくださる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国の基準に定められた6か月に1回の面談、評価、見直しなどは定期的に行っている。また、面談は、事業所内相談支援を活用して（月1回のみ）いる方もいます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5		4	8	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの方の出が足りない状況だと難しい部分あると思いますが、連携まで行かなくとも保護者向けのプログラムがあるとより先生、子どもたち、家族が連携できるのかもしれない。 ・あったらいいなと思う。 ・保護者同士で話したいこともあると思うのでそのような会があると良いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在も新型コロナやインフルエンザ等の感染症が流行しています。今後も利用者様の健康と安全を第一に保護者様同士が交流できる機会を作っていきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	16				<ul style="list-style-type: none"> ・相談するとすぐに1 対応してくれるので助かっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談は、いつでもお受けします。些細なことでも一人で悩まず気軽に相談してください。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18				<ul style="list-style-type: none"> ・LINEを取り入れてくれるところが良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳で保護者の方と日々情報共有している。 ・今後も、必要な時に必要な配慮を職員の共通理解のもと行っていきます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15				<ul style="list-style-type: none"> ・毎月あおぞらだよりで3 写真が載っているので、活動の様子がわかってよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回あおぞらだよりを発行して療育内容を発信していきます。6か月に1回お子様の評価を行います。その結果は、面談時に児童発達支援管理責任者がお話いたします。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	17			1		<ul style="list-style-type: none"> 書類の保管、写真等、外部に出ないように徹底している。 写真の取り扱いは、保護者様に細かく伺って配慮している。また、写真は法人のカメラ（SD）でのみ撮影している。今後も、個人情報には十分配慮していきます。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されているか	12			6		<ul style="list-style-type: none"> 訓練は定期的に想定、場所、時間、曜日を変えて実施しています。 令和6年4月から業務継続計画の策定が義務化になります。（災害等の緊急事態が発生した時に損害を最小限に抑え、事業の継続や早期復旧を目指すための計画です。）そこに全てが網羅される形になっていますので、保護者様にも周知したいと考えています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12			6		<ul style="list-style-type: none"> 火災や水害、不審者など、様々な設定で計画を立てて取り組んでいます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	17	1			<ul style="list-style-type: none"> とても楽しみにしている。 友だちと一緒に遊ぶのを楽しみにしてい 	<ul style="list-style-type: none"> 楽しんで通って来てもらえるように充実した療育を提供していきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	18				<ul style="list-style-type: none"> 何かあれば、すぐに相談、対応していただき、親子ともども支えていただいています。親子共に安心できる場所です。 歯ブラシを復活させてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後もずっと満足していただけるよう、努めます。

○この「保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。